

この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終わる2015年3月までの期間限定で使用できます。

CASBEE® 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年追補版Ver.2 (BPI/BEI対応) | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010bpi&bei(v.2.1)

1-1 建物概要				1-2 外観	
建物名称	NIFREL	階数	地上3F		
建設地	大阪府吹田市千里万博公園23-170	構造	S造		
用途地域	二種住居地域	平均居住人員	1,800 人		
気候区分		年間使用時間	5,840 時間/年		
建物用途	物販店, 飲食店, 集会所,	評価の段階	実施設計段階評価		
竣工年	2015年10月 予定	評価の実施日	2016年8月26日		
敷地面積	171,486 m ²	作成者	竹中工務店 北村		
建築面積	3,512 m ²	確認日	2016年8月29日		
延床面積	7,221 m ²	確認者	竹中工務店 野口		

2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)
<p>BEE = 2.8 ★★★★★☆</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★★★★ C: ★★★★★</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	<p>★☆☆☆☆</p> <p>30%: ★☆☆☆☆ 60%: ★☆☆☆☆ 80%: ★☆☆☆☆ 100%: ★☆☆☆☆ 100%超: ☆</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価 (バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Q のスコア = 4.0</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.6</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 4.2</p>	<p>Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア = 4.2</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.9</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.3</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.6</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.7</p>


3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>万博跡地の周辺プロジェクトとの相乗効果を追求し、驚きと発見を誘発するワクワクする水族館を創出する。</p>	<p>その他</p> <p>0</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>居住域の上下温度差や気流速度が少なくなるように配慮された床吹き出し空調を一部に取り入れている</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>維持管理に配慮した内装・外装仕上げ材を採用している</p>	<p>Q3 室外環境 (敷地内)</p> <p>地域制・アメニティーに配慮した取り組みを比較多く取り入れている</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>採光通風に活用できるトップライトを採用している</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>化学物質排出把握管理促進法の対象物質を含有しない建材を比較的多く採用している</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <ul style="list-style-type: none"> 起伏に富んだ敷地形状を利用し、法面植栽を計画 植生を調査し、敷地の植生にあった新植樹木を選定 既存敷地内の樹木を移植し、再利用する

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム

大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存2010V1.0

【建物概要】	建物名称	NIFREL		
	建設地	大阪府吹田市千里万博公園23-17の一部		
	用途/区分	集会所 物販店 飲食店		
【評価結果】	CASBEE 総合評価			A
	CO2削減			5
	省エネ対策			4
	みどり・ヒート アイランド対策			4
	エネルギー消費量の報告			報告しない

【評価項目】				
省エネルギー対策		① CO2削減		
		② 省エネ対策		
項目	評価内容		スコア	評価
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価		5.0	5
② 省エネ対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 3」のスコアによる評価	建物全体 5.0 住戸・宿泊	4
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	5.0	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.5	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	4.4	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	3.0	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	3.4	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	
みどり ヒートアイランド対策	③ みどり・ヒートアイランド対策			
項目	評価内容		スコア	評価
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価		4.0	4
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価		3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価		3.0	
その他				
先進的技術の導入	技術の名称		考慮事項	
特に配慮した事項				